TKK 鹿北の家

[応募者] 氏名:井田良市 勤務先名:株式会社 汎建築研究所 勤務住所:福岡県福岡市中央区那の津 1-3-5 エクセレンス天神 802 **連絡先(勤務先):** TEL(092)712-4770 FAX(092)712-4849 Email: 4649han@d2.dion.ne.jp

【作品または活動の概要】

• 一般住宅

• 設計者: 株式会社 汎建築研究所 九州事務所 所長 井田良市

• 施工者: 竹熊建設 • 敷地面積:306.19 m² • 建築面積:101.38 m² •延べ床面積:129.02 m²

• **構造:**木造 2 階建 渡り腮 + 落し込み壁工法

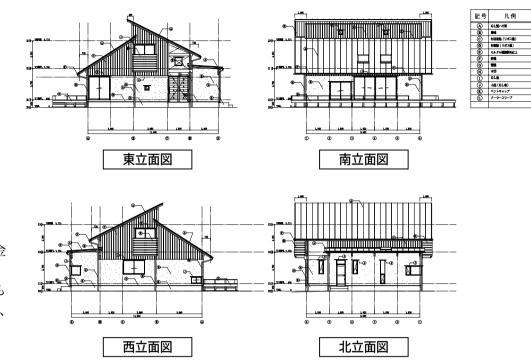
•型式:戸建住宅

【作品または活動の特色】

熊本でも福岡に近い鹿北の町に「渡り腮+落し込み壁工法」で建てた家。 「わたりあご」とは桁の上に梁を乗せて、込み栓で止めていく、日本古来の金 物を使わない工法である。

また落し込み壁とは柱の間に杉のムク厚板を嵌め込む工法であるが、いずれも 現代の建築基準法では強度が認められず、九大・熊本県立大などの協力を得て、 実物試験を繰り返し総合試験場まで持ち込んで実現した。

構造材・仕上材ともに熊本県産の「あや杉」を使用している。





床、壁とも杉の厚板40ミリを使用しているが、床はその表面を熱圧 加工して使っている。これは杉板にアイロンを掛けるような加工法で、 浮造りのように木目が浮き出て艶も加わり、足触りのよい風合いが得 られる。



上部は杉板の縦張りに目板を打 ち付け、自然塗料を塗って仕上げた。



照明は和紙の障子を天井に吊り下げ、その 中に蛍光灯を仕込んでいる。照明を建築化 することでコストダウンを図っている。



切ったり、ライフサイクルやライフスタインガラ塗りである。目線を低く抑えるため、



左手の障子の高さは1.5 なとした。





玄関は左手の落し込み壁は赤

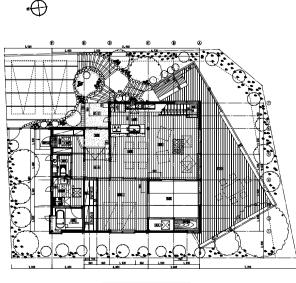
のベンガラ塗り、正面欄間壁

大阪・総合試験場での耐力試 験風景

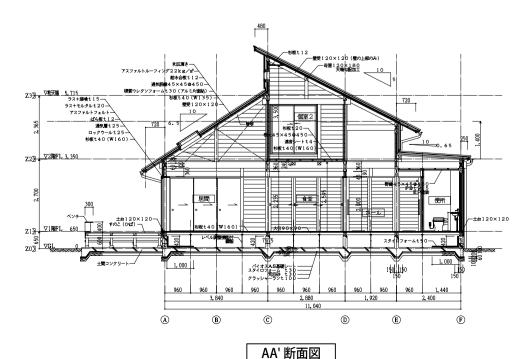


と繋がる。





1 階平面図



2 階平面図